

こぶし だより

働く障害者も
SSKW
働けるんだオレたちも



つばさの会大交流会・作業所紹介にて（セルプ・みらい）

CONTENTS

- ① 特集『職員は自立支援法をどう受け止めたのか』…… 2P～3P
- ② トピックス …………… 4P～5P
- ③ ぶれんどパーク …………… 6P
- ④ こぶしサポーターズ …………… 7P
- ⑤ アドレス・編集後記 …………… 8P

No.309

2007

2

職員は自立支援法を どう受け止めたのか

特集



自立支援法の施行後、職員は自立支援法をどのようにとらえ、受け止めながら、現状を考えているのか、職員の皆さんの生の声を取り上げました。

1
あなたが考える障害者自立支援法のプラス面として、あなたが活用したこと、実践したことは何ですか

○障害者の収入を安定させるために就労支援を促進していること

○障害によってサービスや利用の窓口がことなり使い勝手が悪かったが整備され分かりやすくなった

○一般就労する能力はあるが、いごこちの良さからか就労意欲がほとんどなかった利用者が、再度就労に目を向け始めた。そのため、どんな支援・情報提供（必要な資格等の取得方法の提供など）が必要なのか明確になったので、そこに重点をおいて支援しているようになった

○1事業・1施設単位ではなく、法人として今後の展開の検討や学習をすることができたこと

○支給額決定が市町村の裁量によるものになって柔軟な対応をとることができた

2
あなたが考える障害者自立支援法のマイナス面として、変えてほしいこと、許せないことは何ですか

○応益負担

○利用料の一割負担により、利用者も負担が増えたとともに、施設側としても経営が苦しくなり職員の生活も苦しくなった。障害のある人にとって現実には変えてほしい

○障害を本人の責任、またご家族の責任としたこと

○利用者の負担が生じたこと。工賃よりも利用料が上回ってしまう現状や、重度・身体障害者の負担が増していると思う

○利用者の負担増を理由に施設利用をやめる方も出ている。

利用者が安心してサービスを利用できない世の中であってはならないと思います

○支援費が日割り計算になり、通所日数を確保するために土曜出勤が増え実績記録などの事務仕事も増え、給与も上がらず職員も辞めていくなかで、結果として支援の質も、職員体制が悪ければ下がってしまうのでは？と不安になる

○利用者負担が発生したが早くも上限額等に変更があった。もっとよく実態調査して慎重に進めてほしい。国からの補助金が削減されたことで職員の給与面で、役職手当・昇給・ボーナスが一部カットされたこと

○就労支援を促進している反面、障害者雇用率が低いこと

○新たな区分によって利用できるサービスがニーズと合わなくなっていること

○きょうさん藤井常務理事は、応益負担こそ自立支援法のテー

マだとおっしゃっていた。障害の自己責任論に基づく自立支援法は、その根底から変えていかななくてはならない。自己責任論をくつがえすことは大変ですが、「益とは何か？」をみんな考えていきたい

○所得保障がないところでの応益負担はなくすべき。賃金・労働条件の悪化は若者の労働意欲の低下を招く

○職員が利用者に「自立支援法のデメリットは応益負担」と伝えても多くの利用者が「実感」として受け止めていないのを感じています。支援法の問題点を、みんなで共有していくことが今後の課題と感じています

○自立支援法の知識が必要であ

3 障害者自立支援法を通して、利用者とのかわりの中で分かってきたこと、今後実践していきたいこと

ると感じた。そのうえで家族との相談・連絡が行えればと思いました

○何かをするのに時間がかかったり、こちらの話を理解してもらいのに工夫が必要だったりと、様々な障害があるというのを理解してもらえようにしていきたい

○出費を減らすため、事業利用を控えたり、粗食傾向がみられた。事業の中身も大切だが先立つもの(生活・お金)についての不安は大きい

○一割負担が想像以上に重くのかかっていることを目の当たりにした。今まで以上に精神面でのバックアップが大切になっていくだろうと感じる

○支援法について関心を持つ利用者が増えてきた。署名等で共になんばって改案を訴えていきたい

○日常的に生活していくことに生活費プラス利用料ということ

4 あなたが来年度、働くにあたって大切にしたいこと、実践したいことは何ですか

とで本人、家族は本当に金銭面が厳しい状況に陥っていることを実感することが多々あった

○自治会活動など利用者との協力しあい、自立支援法の問題点をいっしょに考える場を作りたい

○来年度の参院選について、自立支援法を通したのは自民党であることを伝え、選挙にのぞんでもらいたい

○利用者、ご家族の安心した暮らしを支援したい

○必要なきときに必要な支援ができる体制作り

○当事者の利益になる支援を行うこと

○利用者も支援者も希望がもてるよう地域や行政を巻き込んで社会全体の問題としていき



「自立支援法、反対～！」

たい

○ひとりひとりのニーズにあわせ、あせらず目標にむけて、ゆっくり進んでいきたい

○制度が変わっても変わらないものは何かを考えて、大事なことを大切にしながら働きたい

○高い利用料を払ってサービスを利用する利用者、それを見合うサービスを提供できるように努めていかなければ、と思う

トピックス

いぶしの会
 自治会交流会議 (第二回)

年が明けて寒さが増してきた一月二五日、
 けやき作業所においてこぶしの会の各作業所
 の自治会役員が集まり会議を行いました。会
 議の目的は、①今年度よりけやき作業所の直
 井信也さんが評議員となられたので、仲間の
 思いを直井さんを通して評議員会に伝えるこ
 と ②こぶしの会仲間全体の交流・意見交換
 をするという事です。第一回よりも多くの
 作業所(こぶし作業所・けやき作業所・セル
 プみらい・第2けやき作業所・真岡ひまわり
 作業所)の代表者が参加して二〇人以上にな
 り、活発な意見が出ました。



今回は各作業
 所のボーナス交
 渉の話や自治会
 活動での悩みな
 どについて話し
 合いました。意
 見としては、①
 下請けの仕事をやっ
 ているが相手の
 都合によって仕
 事が安定してま

わしてもらえない ②自治会の役員で話し合
 う時間が確保されない ③自立支援法のせい
 で休みがとれない ④給食費を払いに行つて
 いるようだ、などが出ました。お互いの話を
 聞いて、それに対して、他の作業所の仲間が
 アドバイスをしたりと良い意見交流になりま
 した。この話し合いの結果を役員さんが各作
 業所に持ち帰って少しでも自治会活動に役立
 てようということになりました。

各作業所ボーナス事情

	要 求	回 答
こぶし作業所	3ヶ月分希望	1ヶ月分支給
	自治会活動への全員参加	希望者は全員参加でき ることになっています。
	学習会の開催	大賛成です。
けやき作業所	0.5ヶ月分希望	0.5ヶ月分支給
セルプみらい	物品販売の収益 (228,880円) を31人で分けて支給希望。	1ヶ月分支給

セルプ・みらい支援コン
 サートの呼びかけ

「この町にも家から通って利用できる
 施設がほしい」「障害が重くても利用で
 きる作業所があったら」そんな思いを込
 めてつくられたセルプ・みらいが、三月
 三日で丸五年を迎えようとしています。
 後援会では、この五周年を記念してコン
 サートを開催いたします。セルプ・みら
 い五年間の報告と障害者自立支援法が施
 行された今の状況そして、これからの夢
 や願いについても広く伝えたいと準備し
 ています。なかなか厳しい状況にありま
 すが、後援会役員の方々、そして協賛広
 告の依頼に「営業の経験を生かして」奔
 走してください。いるボランティアさん、
 夜遅くまで「チケットの販売先は…」と
 頭を抱える職員、毎日歌の練習に励む利
 用者、その他い
 ろいろな形でご
 協力いただいで
 いるみなさんの
 労力が実を結ぶ
 よう最後まで頑
 張っていきたく
 思います。

みなさん是非
 コンサートにお
 出かけください。



セルフ・みらい

もちつき

一月一三日(土)正月行事である、もちつきを行いました。

とてもよく晴れた空の下、まずは皆で薪を集めることから始めました。

もち米は、かまどを使ってふかした後、うすに移して始まりです。もちをつき始めると、私もついてみたい!というリクエストが多かったです。ひとり二〇回を目安に、きねでつきました。うすの周りには、利用者の輪が自然とできあがり、一回、はいはい!二回、はいはい!と掛け声もだんだんと大きくなって皆、楽しく、もちをつきました。薬味は、あずき・きなこ・大根おろし。もちができた頃には気温も上がり、皆で外で、おいしくいただきました。

最後に、きね・うすを貸していただきました金谷さんにお礼申し上げます。



「せーの!!!」

キッチンセルフーごぶし作業所

茶葉専門店おとりよせ

紅茶の販売開始



このたび、キッチンセルフでは、コーヒーに勝るとも劣らない本物の紅茶のおいしさと魅力をお客様にお届けしたいと思い、これまでのティーバッグをやめ、茶葉専門店(ワイズティーネットワーク株式会社・代表取締役社長根本泰昌)のご協力を得て、本格的なリーフ(茶葉)を使用していくことにしました。

去る一二月一九日(火)には、根本泰昌氏を講師にお迎えして、紅茶の入れ方の講習を受けました。また、根本さんのお知り合いの東京の大木八千代さんのご協力もあって、フラワーアレンジメントで華やかな雰囲気の出展もあり、保護者のみなさんを招いての試飲会は楽しいひとときを過ごすことができました。

この様子はマスコミ(とちぎTV平成一八年一二月一九日放映・朝日新聞平成一九年一月五日付・栃木よみうり平成一九年一月六日付)にも取り上げられ、地産地消を目指し、収益増と工賃アップに向けての取り組みを紹介する絶好の機会となりました。

とじぶが(+)ま(+)コンサート

●日時 平成一九年三月三十一日(土)

開場 一時
開演 一時三〇分

●会場 真岡市民会館大ホール

●入場料(消費税込み)

一般 三、〇〇〇円
小人・障害者 一、〇〇〇円
ペアチケット 五、〇〇〇円(先着〇〇組)

●主催/お問い合わせ

セルフ・みらい後援会「みらいの会」

〒三二一四三六三

真岡市亀山一〇四三ー二三 社会就労

センター「セルフ・みらい」内

電話番号 〇二八五ー八一ー二五五

FAX番号 〇二八五ー八一ー二七七

利用者の皆さんもがんばって、お客さんにおいしい紅茶を飲んでいただきたいと、「フルーティーな香り」と「癒しのひととき」の提供に努力しています(一杯三百円)。

そして提供するだけでなく、自分たちも「生きてよかった!」と思わずもたらすほどの、紅茶との出会いがあったようです。ごぶし作業所の中でも紅茶「人口」が増えていきます。みなさんにも是非味わっていただきたいと思えます。ご来店を心よりお待ちしております。キッチンセルフ一同

(Y's tea TEL028-639-6601 <http://www.y-tea.com>)



CONGRATULATIONS!! by セルプ・みらい

ふれんどパーク

成人を祝う会

ふるたちゆうと せいじん いわ かいとうじつ ふるたち
 古館優人さんの成人を祝う会当日は、古館さん
 かぞく さんか すがた ふるたち
 とご家族の参加もあり、スーツ姿の古館さんがひ
 かがや み
 とさわ輝いて見えました。

●● 成人された方よりコメント ●● けやき作業所



大賀さん

せいじんしき お
 成人式も終わりこれが
 えいぎょう
 らもどんどんと営業して
 うれし の
 パンの売上を伸ばせるよ
 えいぎょうぶちょう
 うに、営業部長としてが
 んばっていきたくです。



富田さん

べんとうはん たの
 これからも、弁当班で楽し
 くがんばっていきたくです。
 こうはい
 後輩が入ってきたらわたし
 おし
 がちゃんと教えてあげたい
 かんごし ゆめ め
 です。看護師になる夢を目
 ざ
 指してがんばりたくです。



石原さん

はん さ
 パン班でしっかりと作
 ぎょう でき
 業が出来るようにがんばっ
 ていきたくです。



吉成さん

がんば しごと
 頑張ってお仕事をします。

ポルトガル語こうざ①



アンダー
 andar
 (歩く)



コヘール
 corer
 (走る)

おたのしみ企画のはなしあい(ˆoˆ)！ by こぶし作業所レクリエーション部

今年度はもうすぐおわり。自
 治会の部会はそのおわりこみ
 にはじつたじつと。



こぶしSupporters

サポーターズ

後援会
保護者会・ボランティアのページ

～ こぶしの会を地域の大切な社会資源に育てるため、私たちは強かにバックアップします～

成人式の感想 けやき作業所保護者より

◆保護者の方からあたたかいメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。

けやき作業所みなさまへ。先日は、お忙しいところ、望美の成人式の祝いを開いてくださりまして、ありがとうございます。心のかもった手作りのごちそうまでいただき、あたたかい雰囲気の中での会は、感激で胸がいっぱいになりました。生まれてから20年、さまざまなことを乗り越えてきたことを振り返りますと健康で迎えられることは、特別な思いです。常日頃、所長さんをはじめ、みなさまのあたたかい支えのなかで、毎日楽しいといいいながら、通所していますこともありありがとうございます。まだまだ教えることもあり大変ですが、今後ともよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

こぶしの会 ボランティアさん 大募集!

1. こぶし作業所
キッチン・セルフ (軽食喫茶店)
……………作業補助
2. けやき作業所
グループホーム・ケアホーム
……………世話人体験
お待ちしております。

・こぶし作業所 ・けやき作業所 ・セルフみらい

後援会会員拡大にご協力を
よろしくお願いいたします。

◆お問い合わせは…
お近くの作業所まで
お願いします。

きょうされん 賛助会員募集!

◆賛助会員になると…

- ① 福祉の新しい動きがわかる。
 - ② 「TOMO」が購読できる。
その他盛り沢山!
- 賛助会費は1口3,000円です。

◆お問い合わせは…
お近くの作業所まで
お願いします。

2月びっくり市 こぶし作業所

【総売上】
52,060円 (純利益43,660円)

【ボランティア参加者】
7名



急募!! セルフ・みらい

セルフ・みらいでは、平成19年3月31日(土) 真岡市民会館で行う、みらい支援ひろがれコンサート とりづか+こまつコンサートの入場受付・会場整理・駐車場係などのボランティアを大募集しております。興味がある方・是非と思う方は下記までご連絡ください。

お問合せ

社会就労センター セルフ・みらい
TEL 0285-81-1155

社会福祉法人
こぶしの会

- **こぶし作業所** ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
 ・知的障害者通所授産施設
 ・日中一時支援事業
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
 E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
- **こぶし作業所生活支援センター**
 ・在宅障害(児)者の相談・支援
 TEL 028 (613) 5703
- **こぶしのときわ荘** ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (667) 5531
- **く る み** ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町字内野2867-3
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (664) 0414
- **けやき作業所** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
 ・知的障害者通所授産施設
 ・指定生活介護事業
 ・日中一時支援事業
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 法人事務局**
- **第2けやき作業所** ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 ・指定就労移行支援事業
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- **芳賀地区障害児者相談支援センター** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町110-1 市総合福祉保健センター内
 ・在宅障害(児)者の相談・支援
 TEL 0285 (80) 7765 FAX 0285 (80) 7765
- **地域活動支援センター** ☎321-4305 栃木県真岡市荒町111-1
 「県東ライフサポートセンター・真岡」
 ・在宅障害(児)者の相談・就労支援
 「県東ライフサポートセンター・ほっとCHA」
 ・在宅障害(児)者の相談
 TEL 0285 (83) 2567 FAX 0285 (83) 2567
- **すずらんの家** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
 ・知的障害者グループホーム
 TEL 028 (677) 4430
- **けやきハイッ** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 ・知的障害者ケアホーム
 TEL 028 (677) 2876
- **第2けやきホーム** ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4
 ・精神障害者グループホーム
 TEL 028 (677) 0776
- **セルフ・みらい** ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
 ・知的障害者通所授産施設
 ・日中一時支援事業
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
- **ぼ て っ と** ☎321-4364 栃木県真岡市長田字北原1451-2
 ・知的障害者グループホーム

本会の定款、事業計画、財務諸表等を閲覧ご希望の方は、各事業所までお申し出ください (閲覧時間8:30~17:00)

編集後記

今年は騒がれているように暖冬です。とはいっても、やはり朝布団から出るの
 少し億劫ですが、とても過ごしやすい気候で例年より暖房はあまり活躍しなくて
 すみそうです。地球温暖化が叫ばれていて、喜んでばかりはいられませんが、省
 エネ、節約ができるのはちょっと嬉しいですね。 (廣本)

編集委員 田澤 幸子 枝 雅紀 廣本 佳奈子 鈴木 美輝

発行所 郵便番号二五〇〇七三

東京都上田谷区砧六―二六―二一
 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円